帯広市立豊成小学校 学校便り

Obihiro Housei Elementary School



http://www.housei.obihiro.ed.jp

○たくましく元気な子ども ○よく考え進んで学ぶ子ども ○明るく心豊かな子ども ○力を合わせやりとげる子ども

令和7年9月30日 No.11

文責 野中 利晃

あゆみ(前期)配付いたします。

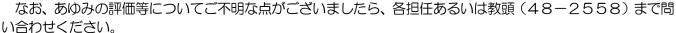
10月2日(木)前期分のあゆみを配付いたします。

あゆみをご覧になるに当たっては、学校から「あゆみの見方」についての文書も配付いたしますので、参考にしてください。

なお、評価については、A は「目標に<u>十分に達しています</u>」、B は「<u>目</u> **標に達しています**」、C は「努力を要します」となっています。

ですから、**Bで規準に到達していて、Aは特に上回っている**項目となり <u>ます。</u>Aが規準だった時代もありますので、我々は、つい子どもたちに 「A じゃないの?」や「B ばかりだね!」などと言ってしまいがちですが、 A がついている箇所があれば大いに褒めてあげてください。C がついてい る項目については、後期に向けて復習するとよいと思います。

所見については、前期の学校での様子や子どもたちの頑張り、後期に向けての期待等を記述しています。ぜひ書かれてある内容について家庭でもお子様と話題にしていただけると後期につながると思います。





1学期末の学校評価(保護者アンケート)にご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見につきましては、全職員で共有した上で、今後に向けて各学年や分掌で検討を進めました。詳しくは、9月18日に配付しました「学校評価アンケート集計結果について」をご覧ください。

なお、「タブレット端末・教科書の持ち帰り」については、複数ご意見が寄せられていましたので、学校便りでも触れたいと思います。

まず「学校評価アンケート集計結果について」では、以下の通り回答しています。



タブレットの持ち帰りについては、その重さが登下校時の児童の体に負担であるというお声を複数頂戴しており、昨年9月に、1・2年生は週末の持ち帰り、3年生以上は毎日の持ち帰りと変更をしたところです。タブレットの軽量化について、更新時には保護者の声として必ず要望したいと思います。なお、これからの子どもたちは、タブレットを、鉛筆やノートのような学習用具として扱うことが必須となります。学校としては、デジタルドリルだけではなく、自主学習などの主体的な学びにも活用させていくなど、発達段階に合わせて課題の幅を広げ、家庭での学習活用も積極的に進めてまいります。

家庭でも教科書を活用した学習をさせたいというお声について、お子さんの学習に関心を寄せていただいていることを大変ありがたく受け止めています。現在、<mark>国語・算数については持ち帰り</mark>と家庭学習での活用を呼び掛けています。ほかの教科についても(例えばテスト前など)、担任からの言葉掛けを継続していきます。

3年生以上が持ち帰っているタブレット端末ですが、「家庭でまったく使用していない」という話を聞きました。タブレット端末には、辞書機能やタイピングソフト等に加えて「スマイルネクスト」や「ミライシード」「e ライブラリー」など、何社かのデジタルドリルが入っていますし、他の学年の問題にも取り組むこともできますので、学習内容の定着・深化のためにも、ぜひ、有効に活用いただきたいと考えています。

一方、タブレットの使いすぎやネットトラブルに関わる心配があるのも事実です。そこで、学校ではネットトラブル 防止に関わる指導を進めるとともに、ユーチューブを規制したり、友達同士での協働学習については、現在は行うこと を抑えたりしています。

次代を生きる子どもたちです。ぜひ、活用のルールを守る中で家庭でも有効に活用できればと思います。

また、教科書を家庭でも活用したいというのは、ごもっともだと考えます。そこで、後期は、試行的に国語と算数の 教科書持ち帰りを原則とし、荷物が多い日などは、学校に置いておくようにさせたいと思います。

今後については、その様子を見ながら検討していきたいと思います。



ほのほの学級で校内授業団

本校では、これまでにも何度かお伝えしていますように、教職員の授業力向上を目指し、年間を通して計画的にお互いの授業を見合ったり、他校の教職員に公開したりする場を設けています。今回は、ほのぼの学級が授業を公開し、個に応じた適切な支援や学びについて教職員で検討しました。



第55回開校記念日



今後も子どもたち、そして学校が、<mark>豊</mark>かに<mark>成</mark>長していくことを目指し、学校経営を進めていきます。

キラリ! 豊成っ子

スポーツの秋、文化の秋、豊成の子どもたちは、各分野で活躍しています。



さん、 んがサッカーで、 さんがピアノで、 さんがボルダリングで、 さん、 さんが柔道で、 さんが空手で、 さんが剣 さんが陸上で、 さん、 さんがカーリングで、 さんが漢字能力検定と泳力認定で活躍した報告に校長 道で、 さん、 室に来てくれました。今回紹介できなかった分については、次回の学校便りで紹介いたします。